

相談したいときはこちらへ

こども家庭支援課(こども家庭センター)では、妊娠、出産、子育て期の様々な不安や疑問、相談に対応できるよう保健師などの専門職が関係機関と連携して子育て世代のみなさんをサポートしています。

こどもの発育・発達についての相談

お問い合わせ ▶ 0568-87-1552 <こども家庭支援課>

こどもの成長には、一人一人のペースがあり、成長を感じてうれしいこともあれば、心配なこともできます。こどもの身長・体重についての心配、授乳や離乳食に困っている、発達が気になるなど、育児に悩んだときには、ぜひ相談してください。

◆乳幼児健康相談

- ◆開催日 月2回
- ◆会場 総合保健医療センター・保健センター
- ◆内容 保健師・助産師・管理栄養士・歯科衛生士などによる個別相談(1人30分)
- ◆申し込み こども家庭支援課へ電話予約、<平日(月～金)8:30～17:00>
電話相談は、市役所業務時間中に保健師や管理栄養士などが相談に応じています。
<平日(月～金)8:30～17:00>



◆あいち小児保健医療総合センター

- ◆日時 火曜日～木曜日 17:00～21:00 外来休診日を除く
- ◆電話相談 育児もしもしキャッチ 0562-43-0555
- ◆LINE相談 つながるLINE ID@533zwxkw



児童虐待防止に関する相談

お問い合わせ ▶ 0568-85-6229 <こども家庭支援課>

こどもが辛い思いをしていたら、それは「しつけ」ではなく「虐待」です。こどもの立場に立って考えることが必要です。児童虐待防止についての相談や、通告の受け付けを行っています。

- ◆通告・相談 189(児童相談所虐待対応ダイヤル)※お住まいの地域の児童相談所につながります。
0568-85-6229<平日(月～金)8:30～17:00>
- ◆通告専用 0568-85-6487
※児童に危険が差し迫っているときは、警察へ通報(110番)してください。

親子・若者総合相談(要予約)

お問い合わせ ▶ 0568-84-4600 <こども家庭支援課>

児童の心身の発達や生活習慣等のこどもの養育や家族関係、また、若者の不登校やひきこもり等の社会生活上の問題について、本人またはご家族からの相談に応じます。

- ◆日時 火曜日・木曜日・金曜日 9:00～12:00、13:00～16:00(祝休日、年末年始は除く。)
- ◆場所 春日井市役所2F こども家庭支援課
- ◆申し込み 市公式LINEまたは専用申し込みフォームから申し込みます。
- ◆メール相談 ow-sodan@city.kasugai.lg.jp
※随時受付していますが、回答は平日に送信します。



不妊・不育に関する相談

お問い合わせ ▶ 052-741-7830 <愛知県不妊・不育専門相談センター>

不妊症の専門医師や不妊カウンセラーなどの専門家による無料の相談窓口があります。お気軽にご相談ください。

※年末年始・お盆・祝日を除く。

◆愛知県不妊・不育専門相談センター

〔電話相談〕 相談はカウンセラーが中心です。

- ◆不妊・不育相談 月曜日:10:00～14:00
木曜日:10:00～13:00
第3水曜日:18:00～21:00
- ◆養子縁組・里親制度・グリーフケア相談 第2・4水曜日:10:00～13:00

〔面接相談〕 場所:名古屋大学医学部附属病院内

- ◆医師による面接 火曜日:16:00～17:30
- ◆カウンセラーによる面接 第1・第3月曜日:14:30～15:30
第2・第4木曜日:13:30～14:30

※面接相談は予約制のため、電話相談時間中に電話にてご予約ください。

不育症検査費の助成を行っています(愛知県)

お問い合わせ ▶ 0568-31-2188 <春日井保健所>

保険適用外の不育症検査のうち、先進医療として実施される検査について、その費用の一部を愛知県が助成します。



妊娠中から産後の体と心に関する相談

妊娠中や出産後、気分が落ち込んだり、何もする気がしない…。それはマタニティブルーかもしれません。マタニティブルーが長く続く場合は産後うつ病になることもあります。ひとりで抱え込まず、相談しましょう。

相談名	相談先	電話番号	
女性の健康相談	愛知県助産師会	火・木・土曜日 13:30～16:30 (年末年始・盆・祝日などを除く)	090-1412-1138
メンタルヘルス相談	地域共生推進課	面接は予約制	0568-85-6172
	春日井保健所		0568-31-0750
	あいちこころほっとライン365 (愛知県)	毎日9:00～20:30	052-951-2881

◆こころの体温計 赤ちゃんママモード

春日井市 こころの体温計

検索



赤ちゃんを育てているお母さんの心の健康状態をチェックします。

携帯電話・パソコンからアクセス ▶ <https://fishbowlindex.jp/kasugai/>

あいち多胎ほっとライン(相談無料・電話代のみ)

お問い合わせ ▶ 052-778-7033 <一般社団法人 あいち多胎ネット>

多胎育児の経験者による多胎家庭専用の相談窓口です。まずは、話すことから始めませんか。

*匿名OK・秘密厳守

- ◆電話相談 月曜日・水曜日・金曜日 10:00～13:00(祝日、年末年始を除く。)
- ◆メール相談 info@aichi-tatai.net(返信にはお時間を頂く場合があります。)



すくすくEメール相談

お問い合わせ ▶ 0568-85-6206 <子育て推進課>

妊娠や出産、手のかかる小さなこども(乳児・幼児)のことで悩んでいませんか?

お腹の赤ちゃんや小さなこどもがすくすくと育つよう、あなたの不安や悩みをご相談ください。



ハローワーク春日井 マザーズコーナー

お問い合わせ ▶ 0568-81-5170 <ハローワーク春日井>

"ブランクがあって不安"就職活動の進め方で悩んでいる"子育てと両立しやすい求人を探したい"など子育てをしながら働きたい方を応援するコーナーです。

安全サポートスタッフ(保育士資格所持)のいるキッズコーナーでこどもを遊ばせながら職業相談・紹介を受けることができます。

◆マザーズコーナー相談受付

- ◆日時 月曜日～金曜日 8:30～17:15(土日祝、年末年始は除く。)

◆安全サポートスタッフの配置時間

- ◆日時 月曜日～金曜日 9:00～13:00(土日祝、年末年始は除く。)

※キッズコーナーは終日利用可能です。



子育てに関すること

保育園や子育て支援施設などで子育てに関する相談、助言を行っています。子育てに悩んだり、迷ったり、心配なことがあったら、電話やオンラインでも受け付けていますので、ぜひ気軽にお話してください。

相談先	相談の形態	相談日時	電話番号
全ての公・私立保育園	面談・電話	月曜日～金曜日 9:30～16:00 ※祝日を除く	各保育園P21～23参照
春日井市子育て支援センター	面談・電話	月曜日～金曜日 9:00～16:00 ※祝日を除く	0568-85-8824
神屋子育て支援センター	面談・電話	月曜日～金曜日 9:00～16:00 ※祝日を除く	0568-88-8333
児童センター	面談・電話	火曜日～日曜日 9:30～16:00 ※祝日を除く	0568-87-6866
子育て子育て総合支援館	面談・電話	火曜日～日曜日 9:00～18:00 ※月曜日が祝祭日の場合は、その直後の祝祭日でない日が休日となります	0568-35-3192
東部子育てセンター	面談・電話	月曜日～土曜日 10:00～16:00 ※祝日を除く	0568-92-7757
子育て応援広場キッコロ	面談・電話	月曜日～金曜日 10:00～15:00 ※祝日を除く	0568-33-3666
グルッポふじとう児童館	面談・電話・オンライン相談	火曜日～日曜日 9:00～16:00 ※月曜日が祝祭日の場合は、その直後の祝祭日でない日が休日となります	0568-37-4926
交通児童遊園	面談のみ	火曜日～日曜日 9:00～17:00 ※月曜日が祝祭日の場合は、その直後の祝祭日でない日が休日となります	0568-81-1301

※混雑状況によっては相談をお待ちいただくことがあります。

ことばの教室

お問い合わせ ▶ 0568-87-6866 (児童センター)

ことばの発達に不安のある3歳から小学校6年生までのお子さんについての相談やことばの練習を行います。

- ◆ 内容 発音の練習・語いの獲得・言葉によるコミュニケーション能力の向上
- ◆ 日時 火曜日～土曜日 8:30～12:00、13:00～16:45
練習は月2回、1回45分(16:00からと土曜日は小学生が優先)

就学相談

お問い合わせ ▶ 0568-34-8420 (教育研究所)

小学校の入学にあたって不安なことはありませんか?ことば、心、体の発達に心配のあるお子さんの相談に応じます。

◆就学相談室

- ◆ 日時 月曜日～金曜日 9:00～12:00、13:00～16:00(祝休日、年末年始は除く。)
- ◆ 対象 5歳児(年長)から小学校入学前のお子さん。12/1～4歳児(年中)のお子さんも可。

いじめ・不登校相談

お問い合わせ ▶ 0568-85-6441 (学校教育課)
0568-33-1114 (教育研究所)

小中学校における児童生徒のいじめや不登校について、教育支援センターのいじめ・不登校相談室で電話相談に応じるとともに、面談を受け付けています。また、児童の相談相手として各小学校に心の教室相談員を配置し、さらに各小中学校でスクールカウンセラーの巡回による相談対応を行っています。

◆いじめ・不登校相談室 お問い合わせ ▶ 0568-34-8400

- ◆ 日時 月曜日～金曜日 9:00～12:00、13:00～16:00(祝休日、年末年始は除く。)

先輩ママ・パパに
聞きました!

離乳食あれこれエピソード



食べない子だったけれど…

うちの子は本当に食べない子でした。手作りでダメならレトルトを試して、少しだけ味をつけてたり、手で食べられる持ちやすい形にして…と工夫しても食べないものは食べない。悩んでママ友に相談したら、「でも、息子くんは栄養は足りてそうだよね…」はっ、母乳をよく飲む我が子はムチムチ。元気に成長していたし、ちょっと必死になりすぎてたなと反省した瞬間でした。



アレルギーで大変

離乳食をはじめた頃に小麦・乳・大豆・卵アレルギーとわかって、初期の頃は単純な味付けでなんとかこなしていましたが、後期くらいからは味付けや除去食を作るのが大変すぎて7大アレルゲン不使用のベビーフードにめちゃくちゃ頼っていました!!とてもありがたかったです。

食べてくれるのは嬉しいけれど…

離乳食は本を買ったり、保健センターでレシピをもらったりしているいろいろ作っていました。出汁をとって氷冷機でストックしたりも。そのお陰なのか、食べるの大好き子になって、みるみる横に巨大化。「もうご飯おしまいだよ」と伝えると、泣いておかわりをせがむ…適量を食べさせるのって難しいなと思いました。

手づかみ食べ、恐るべし

手づかみ食べが成長に大事なことはわかるけれど…納豆だけは手で食べてほしくなかったな。上手に食べられたでしょ!! ママぎゅーして! とねばねばな手でアピールする我が子に笑顔が引きつりました。



赤ちゃんの
行事

日本には赤ちゃんの誕生を祝い、健やかな成長を祈る行事がたくさんあります。ここでは生まれてから1歳を迎えるまでの赤ちゃんの時期に行われる行事を紹介します。

生後7日目

お七夜

赤ちゃんが生まれてから7日目に命名と無病息災を願って行うお祝いです。

生後1か月

お宮参り

生後1か月頃、氏神様に参拝する行事。赤ちゃんの誕生の報告と健やかな成長をお祈りします。

生後100日目

お食い初め

一生食べ物に困らないようにと願いを込めて、赤ちゃんに食べ真似をさせる行事。

初節句(女の子)

桃の節句

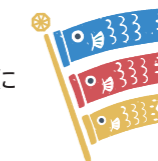
女の子の生後初めて迎える3月3日の桃の節句を初節句と言い、雛人形などを飾ります。一般にちらし寿司やはまぐりのお吸い物、ひなあられ、ひし餅などの祝い膳を用意します。



初節句(男の子)

端午の節句

男の子の生後初めて迎える5月5日の端午の節句を初節句と言い、鯉のぼりや兜、五月人形を飾ります。ちまき・柏餅を用意したり、菖蒲湯(しょうぶゆ)に入ったりします。



生後1年目

初誕生日

1歳の誕生日。一生食べ物に困らないようにと願い「一升餅」を背負わせたり、将来を占う「選び取り」のイベントをしたりする地域もあります。

